

2WAYサウンドバー AB10

取扱説明書

Ver 1.0
保証書付



- このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、
正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる
ところに必ず保管してください。

1：目次

1：目次	・・・・・・・・・・1
2：はじめに	・・・・・・・・・・2
3：本体各部の名称と機能	・・・・・・・・・・7
4：操作	・・・・・・・・・・8
5：組立方法	・・・・・・・・・・10
6：故障かな？と思ったら	・・・・・・・・・・11
7：主な仕様	・・・・・・・・・・11
保証書	・・・・・・・・・・巻末

2：はじめに

安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

■表示の意味

■図記号の意味

表示	表示の意味	記号図	記号図の意味
 危険	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重症を(※1)を負う可能性が高いことを示します。	 禁止	禁止(やってはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 警告	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重症を(※1)を負うことが想定されることを示します。	 指示	指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が傷害(※2)を負う、または物的損害(※3)の発生は想定されることを示します。	 注意	注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、骨折、中毒、感電などの後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

警告

●煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認しお買い上げの販売店又はサポートセンターにご連絡ください。

●内部に水や異物がいいたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店又はサポートセンターに点検をご依頼ください。

●落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店又はサポートセンターに点検をご依頼ください。

●電源コードが傷んだり、プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと



プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店にまたはサポートセンターに交換をご依頼ください。

2：はじめに（つづき）

使用するとき

- 修理・分解・改造しないこと



分解禁止

火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはサポートセンターにご依頼ください。

- 内部に異物を入れないこと



異物挿入禁止

針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 雷が鳴り出したら本機や電源プラグに触れないこと



接触禁止

火災・感電の原因となります。

- 水に濡らしたりしないこと



水ぬれ禁止

火災・感電の原因になります。飲み物をこぼしたりしない。また雨天、降雪時や海岸、水辺でのご使用時は特にご注意ください。



注意

- ご使用になるときは音量をあげすぎないこと



禁止

大きな音量で聞くと聴覚機能に悪影響をあたえることがあります。

- 電源を入れる前には音量を最小にすること、外部接続時はその音量を最小にすること



指示

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

設置するとき



警告

- 屋外や風呂、シャワー室など水のかかる恐れのある場所には置かないこと



風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

- ぐらついたり傾いた所など不安定な場所や振動のある場所には設置しないこと



禁止

本機が落下して、けがをしたり、故障の原因となります。

- ひざの上などで使用するなど上に肌にふれないないこと



禁止

低温やけどの原因となります。
（低温やけどは体温より高い温度のものを長時間あてていると発生するやけどです。）

2：はじめに (つづき)

— 注意 —

- 温度の高い場所に置かないこと



禁止

直射日光の当たる場所・締め切った車内、ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因および破損、部品の劣化となることがあります。

- 湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと



禁止

加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災や感電の原因になります。

- 風通しの悪い場所で使用しない



禁止

内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。また、温度上昇により、動作不安定になることがあります。

- 本機の移動させる場合は、電源アダプターやその他外部接続線はずすこと



指示

配線を抜かずに運ぶとコードが傷付き火災・感電の原因となったり、落下によるけがの原因となることがあります。

ACアダプターについて

— 警告 —

- ACアダプターを分解、改造、修理しないこと



分解禁止

火災・感電の原因となります。

- ACアダプターは付属のものを使用すること



禁止

指定以外のACアダプターを使用すると、火災・故障の原因となることがあります。

- アダプターのコードは傷付けたり、加工したり、加熱したりしないこと
 - ・ 引張ったり、重いものをのせたりはさんだりしないこと
 - ・ 無理に曲げたりねじったり束ねたりしないこと



指示

火災・感電の原因となります。

- 時々電源プラグを抜いて接点をきれいに掃除すること



指示

電源プラグの絶縁低下により火災の原因になります。

2：はじめに（つづき）

— 注意 —

●ぬれた手でアダプターを抜き差ししないこと



指示

感電の原因になります。

●電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと



指示

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。

●旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと



プラグを抜く

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

●付属の電源アダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと



禁止

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

●電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと



指示

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

2：はじめに（つづき）

■安全にご使用いただくために

- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- 大音量で長時間連続して聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。
音量を上げ過ぎないようにご注意ください。
- 内部に異物や水などの液体が入った場合は使用を中止してください。
そのままご使用になりますと、火災や故障及び感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。
また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で本製品を取り扱わないでください。感電の原因になります。
- 小さいお子様の手の届く場所には置かないでください。
- 車のダッシュボードなど高温になる場所に置きっぱなししないでください。
故障の原因になることがあります。
- 車の走行中は不安定な場所に設置しないでください。落下による故障等の原因になります。
- 車の座席の下に設置する場合はホコリに注意して時々掃除してください。

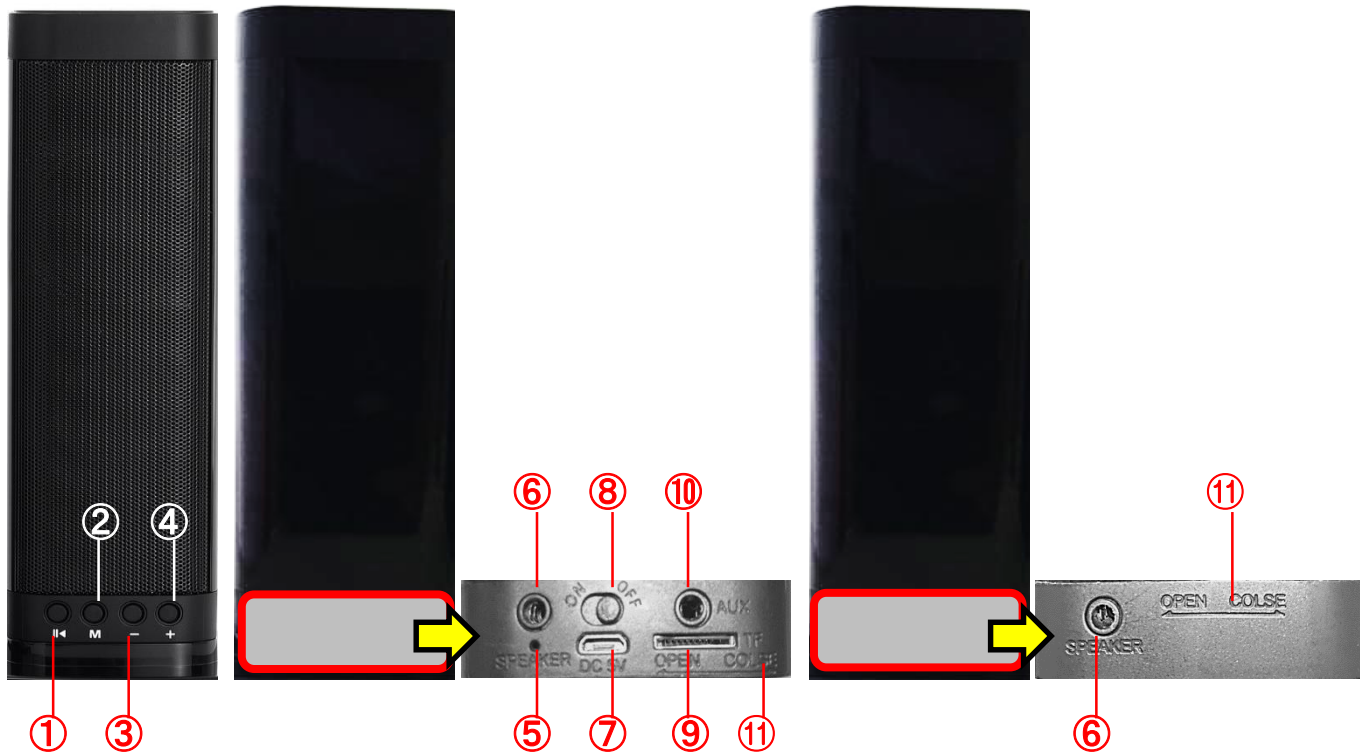
■ご注意

- Bluetooth接続の通信可能範囲は最大約10mですが、人体・壁・金属などの障害物の有無や電波状態によって有効範囲が変化します。できるだけ障害物がない場所でご使用ください。
- Bluetooth通信時のセキュリティは、標準規格準拠した機能ですが設定内容などによっては十分に
対応できないおそれがあります。万一、情報漏洩など発生しても弊社としては一切の責任を
負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切りACアダプターを家庭用コンセントから外してください。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますのであらかじめ
ご了承ください。
- 使用前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局などが運営されていないことを
確認してください。
- 以下の場所においても、本機の通信感度や周囲の各種システムに良くない影響を及ぼすおそれ
があります。その場所でのルールに従う・使用を中止するなど十分に注意し対応してください。
電子レンジなど電磁波が発生する場所・無線LAN環境下・病院内・自動車内・火災報知機の近く・
エレベーターや自動ドア近くなど。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止してください。
- 医療機器及び人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる
環境下では絶対に使用しないでください。
- 病棟内などでは本機は使用しないでください。
- ペースメーカーを装着している方は、本機をご使用になる前に電波による影響について
医療機器メーカーなどにご確認ください。電波により医療機器の動作に影響を与えるおそれ
があります。

■お手入れ方法

- 本体は柔らかい布でから拭きしてください。
- シンナー・ベンジン・アルコールなどは、表面の仕上げを傷めますので絶対に使用
しないでください。

3：本体各部の名称と機能

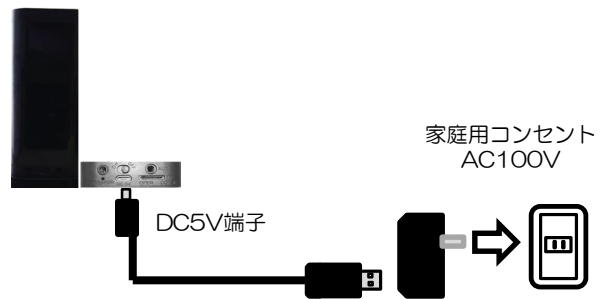


No.	名称	表示	機能
1	再生/一時停止 ボタン	⏮	Bluetoothなど接続時は再生/一時停を切替えます AUX入力モード時は消音の切替えを行います
2	切替ボタン	M (モード)	Bluetooth/AUX/MUSICの切替を音声で案内します ※全て接続・挿入時にはMボタンを押して切替る
3	前の曲/音量 - ボタン	-	- ボタンを押すと前の曲に切り替わります - ボタンを押すと音量が下がります (AUX接続時)
4	次の曲/音量 + ボタン	+	+ ボタンを押すと次の曲に切り替わります + ボタンを押すと音量が上がります (AUX接続時) ※ピープ音がしたら最大音量となります
5	状態ランプ	状態ランプ	電源ボタンをONにすると赤ランプが点灯します
6	接続端子	SPEAKER	左右同時にスピーカーより音声を出す時に接続します
7	電源入力端子	DC 5V	付属の家庭用ACアダプターを接続します
8	電源ボタン	ON-OFF	電源のON/OFFを切替えます
9	挿入口	TF	microSDカードにMP3方式で録音した音楽が再生 できます (M: MUSICモードを使用)
10	外部入力	AUX	付属のケーブルを使用しテレビなどと接続できます
11	接続部	OPEN-CLOSE	左右スピーカーを接続固定、解除します

4：操作

■電源の接続

本体の電源がOFFになっていることを確認し、付属のUSBケーブルをACアダプター端子に接続してから家庭用コンセント（AC100V）に差し込み、本体側のDC5Vの端子に接続します。



【ご注意】 付属のアダプター以外使わないでください。

付属のアダプターは他の機器にご使用にならないでください。火災等の原因になります。ご使用にならないときは、付属のACアダプターを家庭用コンセントから外してください。

■本体の接続

Bluetoothの接続でスマートフォンからの音楽再生や本体にmicroSDカードを挿入し音楽再生をする場合の接続（M：BluetoothやMUSICモードを使用）

①本体を分離して使用する場合
ACアダプターは家庭用コンセント（AC100V）に接続し、付属の3.5φオスAUXケーブルを本体裏側の各SPEAKER端子に接続します。左右離してご使用下さい。
※単品で使用する場合は、電源スイッチがある本体を使用してください。

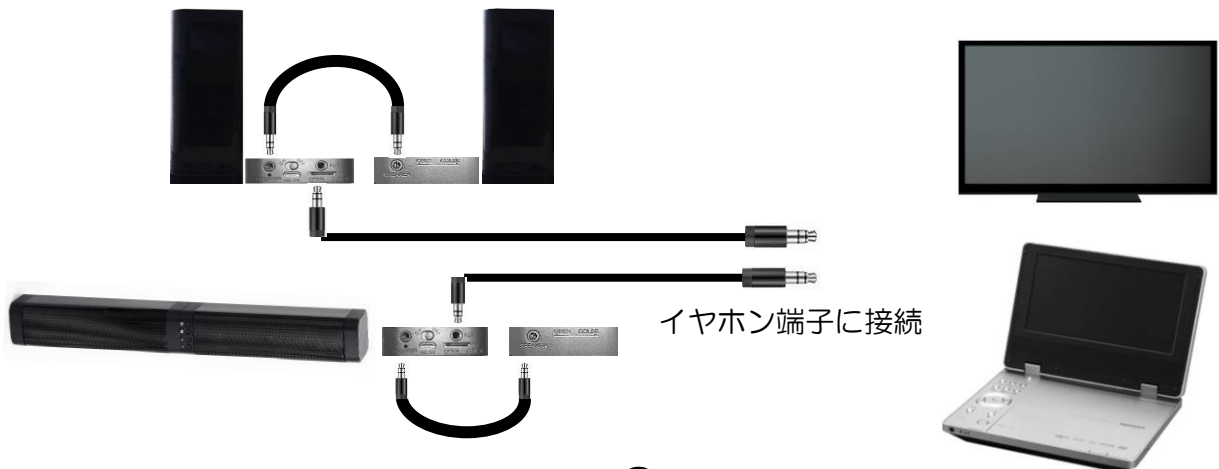


②本体を接続して使用する場合
ACアダプターは家庭用コンセント（AC100V）に接続し、付属の3.5φオスAUXケーブルを本体裏側のSPEAKER端子に接続します。



外部機器（テレビやポータブルDVDプレーヤーなど）と接続し、スピーカーとして使用する場合の接続（M：AUXモードを使用）

上記①、②の様に接続したら、本側と外部接続機器を付属の3.5φオスAUXケーブルを使用し接続します。本体裏側のAUX端子と外部接続機器のイヤホン端子に接続します。本機をリモコン受光部が隠れない場所に設置してください。



4：操作

■電源のオン/オフ

電源のオン：本体裏側の電源ボタンをON側にすると、状態ランプの赤ランプが点灯します。

電源のオフ：本体裏側の電源ボタンをOFF側にすると、状態ランプが消灯し電源が切れず。

■Bluetooth搭載のスマートフォン（携帯電話）と接続して音楽を楽しむ

初めてBluetooth接続を行うときは、ペアリングを行う必要があります。

ペアリングとは通信を行う機器（相手機器）に本製品を登録させる操作です。

相手機器によりペアリング方法が異なりますので、下記参考例に従ってペアリングをしてください。

スマートフォン(携帯電話)側のBluetoothの設定をONにしてください。

本製品の電源接続後、本体裏側の電源ボタンをONにすると音が鳴り音声が発信され自動的にBluetoothの接続待ち状態に入ります。

スマートフォン(携帯電話)側のBluetooth接続画面に、BKS-33が表示され本機より音が鳴ったら接続は終了です。スマートフォン(携帯電話)の再生音楽を本機で楽しむことができます。

※Bluetooth接続時、本製品側の＋では音量調節はできません。スマートフォン側で行ってください。

※接続方法はスマートフォンの機種により異なりますので、メーカーの接続方法をご確認ください。

※接続や操作できない場合は、他機と接続されていないか確認してください。



■microSDカードの挿入方法

microSDカードに録音(MP3方式)した音楽を再生。

本製品の電源接続後、本体裏側のTFにmicroSDカードを下記図面の向きにし平行に挿入してください。

本体裏側の電源ボタンをONにすると、音が鳴り音声が発信され自動的に音楽は再生します。

※microSDカードを挿入して音楽を再生時には本製品側の＋では音量調整はできません。

一度、外部機器に接続してAUXモードで＋ボタンを使用し音量調整を行ってください。

※microSDカードは向きを正しく本機に挿入してください。取り外す時は、microSDカードを軽く押してください。

※使用可能なmicroSDカード容量 32GBまで。



■モバイルバッテリーの接続

市販のモバイルバッテリーを接続して使用する場合は、付属のUSBケーブルを使用してください。

■市販のUSB端子付シガーソケットを使用し車内での接続

市販の5V2A対応USB端子付シガーソケットに、付属のUSBケーブルを接続してください。

サウンドバー本体はしっかり固定してください。

5：組立方法

■スタンドの組立

- ①スタンドプレートと本体底面の凹凸を合わせる
※スタンドプレート：湾曲部が全面・本体：スピーカー部が全面になるように合わせる
- ②スタンドプレートを押さえ、本体を時計方向と逆の方向に回転させる
- ③しっかりロックされているか確認し完成

①

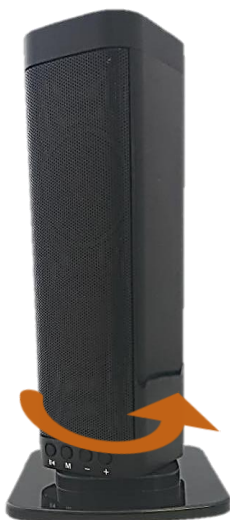


スタンドプレート前面



凹凸部をプレートに合わせる

②



本体を時計方向と逆の方向に回転させる

③



スタンド組完成

■ジョイント部接続方法

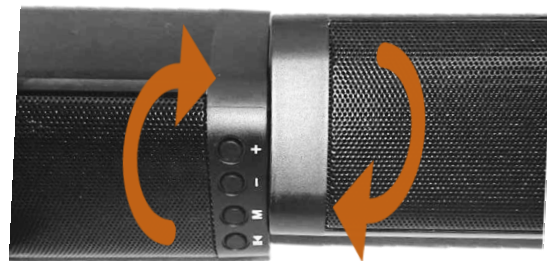
- ①本体を横にして、底面の凹凸を合わせる
※本体：スピーカー部が全面になるように合わせる
- ②左右のスピーカーを押さえ、矢印の方向に回転させる
- ③しっかりロックされているか確認し完成

①



凹凸部を合わせる

②



矢印の方向に回転させる

③



ジョイント完成

6：故障かな?と思ったら

症状	チェック項目
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> • ACアダプターコードは正しく接続されていますか。 • 電源スイッチはONになっていますか。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • Bluetoothのペアリングは正しく行いましたか。 • Bluetooth機器の設定は正しくなされていますか。 • Bluetooth機器とのペアリングまたは接続が解除されていませんか。 • テレビなど接続機器の電源は入っていますか。 • 本機または接続機器の音量が最小になっていませんか。
Bluetooth接続時に音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"> • 本機とBluetooth機器が10m以上離れていませんか。 • 本機とBluetooth機器が間に遮蔽物はありませんか。 • 周囲で無線LAN機器や電子レンジなどの電波を発する機器、Bluetooth対応マウスやキーボードを使用していませんか。 • 周囲に無線機を使う施設や放送局がありませんか。

7：主な仕様

最大出力	10W
スピーカー	45mmフルレンジスピーカー+50mmパッシブラジエーター
S/N比	80dB以上
周波数特性	50Hz~16KHz
Bluetooth	5.0+EDR (通信距離：10m)
入力電源	DC5V/2A (microUSB端子)
入力端子	AUX (3.5mmステレオミニプラグ)
microSDカード端子	音楽ファイル再生モード専用
	再生可能ファイル形式 (MP3)
	対応microSD容量 (32GBまで)
本体サイズ	60(W)×60(D)×195(H)mm×2
質量 / 材質	約785g / PVC・ABS
付属品	本体 (メイン/サブ)、専用スタンド (2台)、USBケーブル (microUSB⇄USB)、ACアダプター (USB端子)、3.5φオスAUXケーブル (2本)、取扱説明書

※仕様及びは外観は改善の為予告なく変更することがあります。

※取扱説明書に掲載画像・イラストは一部製品と異なる場合があります。

●付属品

本体(メイン)

本体(サブ)

専用スタンド×2

ACアダプター

USBケーブル

ステレオミニプラグ
ケーブル×2



保証書

〈無料修理規定〉

- 保証期間はお買い上げ日より1年間。但し消耗部品等は除く。
- 取扱説明書の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に保証書を添えて頂き、お買い上げ販売店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) 取扱い説明書に従わない使用方法による故障及び損傷
(ハ) ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷
(ニ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変及び公害・塩害などによる故障及び損傷
(ホ) 消耗部品及び消耗部品の消耗によって生じた二次的故障及び損傷
(ヘ) 保証書はお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入捺印がない場合、あるいは文字を書き換えられた場合
*但し購入時、購入年月日・製品名(品番)・販売店名の記入がない場合は、納品書などの製品名(品番)購入年月日・販売店名が記載されたものをご用意ください
(ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
(チ) 一般家庭用以外(例：業務用、または業務用に準ずる使用法)で使用された場合の故障及び損傷
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

※本製品の故障などに伴う二次的損害(事業利益の損失、事業の中断、他の機器や部品に対する損害、金銭的損害等を含む)に関して、当社は一切の責任を負わないものとします。

ご購入日	年	月	日
お客様名			
保証期間 本体 1年間 (お買い上げの日から)	S/N		
機種名 AB10			
ご購入販売店名・住所・電話番号			

商品お問い合わせ先



株式会社 カイホウジャパン
〒192-0906
東京都八王子市北野町598-11
TEL：042-631-5357 (サポートセンター)
FAX：042-631-5359

受付時間：月～金曜日 (祝祭日を除く) 10～17時